

5. 財務状況

(単位:千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比増減	分析・評価
貸借対照表	資産合計	17,636,986	18,333,788	18,769,509	435,721	(現金預金) 現金預金の増加については、割賦設備の増加などに伴う事業活動によるキャッシュフローの減(328,535千円)があった一方で、設備貸与事業の拡大などに伴う財務活動によるキャッシュフローの増(555,076千円)があったことが主な要因である。
	流動資産	8,477,440	9,405,636	9,978,268	572,632	(現金預金) 現金預金の増加については、割賦設備の増加などに伴う事業活動によるキャッシュフローの減(328,535千円)があった一方で、設備貸与事業の拡大などに伴う財務活動によるキャッシュフローの増(555,076千円)があったことが主な要因である。
	現金預金	761,547	1,023,221	1,229,545	206,324	(現金預金) 現金預金の増加については、割賦設備の増加などに伴う事業活動によるキャッシュフローの減(328,535千円)があった一方で、設備貸与事業の拡大などに伴う財務活動によるキャッシュフローの増(555,076千円)があったことが主な要因である。
	未収金	348,693	456,674	467,792	11,118	(現金預金) 現金預金の増加については、割賦設備の増加などに伴う事業活動によるキャッシュフローの減(328,535千円)があった一方で、設備貸与事業の拡大などに伴う財務活動によるキャッシュフローの増(555,076千円)があったことが主な要因である。
	その他流動資産	7,367,200	7,925,741	8,280,931	355,190	(現金預金) 現金預金の増加については、割賦設備の増加などに伴う事業活動によるキャッシュフローの減(328,535千円)があった一方で、設備貸与事業の拡大などに伴う財務活動によるキャッシュフローの増(555,076千円)があったことが主な要因である。
	固定資産	9,159,547	8,928,152	8,791,240	△ 136,912	(現金預金) 現金預金の増加については、割賦設備の増加などに伴う事業活動によるキャッシュフローの減(328,535千円)があった一方で、設備貸与事業の拡大などに伴う財務活動によるキャッシュフローの増(555,076千円)があったことが主な要因である。
	基本財産	2,554,842	2,554,852	2,554,861	9	(現金預金) 現金預金の増加については、割賦設備の増加などに伴う事業活動によるキャッシュフローの減(328,535千円)があった一方で、設備貸与事業の拡大などに伴う財務活動によるキャッシュフローの増(555,076千円)があったことが主な要因である。
	特定資産	5,610,838	5,549,990	5,454,334	△ 95,656	(現金預金) 現金預金の増加については、割賦設備の増加などに伴う事業活動によるキャッシュフローの減(328,535千円)があった一方で、設備貸与事業の拡大などに伴う財務活動によるキャッシュフローの増(555,076千円)があったことが主な要因である。
	その他固定資産	993,867	823,311	782,045	△ 41,266	(現金預金) 現金預金の増加については、割賦設備の増加などに伴う事業活動によるキャッシュフローの減(328,535千円)があった一方で、設備貸与事業の拡大などに伴う財務活動によるキャッシュフローの増(555,076千円)があったことが主な要因である。
	負債合計	9,524,242	10,418,880	11,131,067	712,187	(現金預金) 現金預金の増加については、割賦設備の増加などに伴う事業活動によるキャッシュフローの減(328,535千円)があった一方で、設備貸与事業の拡大などに伴う財務活動によるキャッシュフローの増(555,076千円)があったことが主な要因である。
	流動負債	1,165,384	2,574,558	2,820,383	245,825	(現金預金) 現金預金の増加については、割賦設備の増加などに伴う事業活動によるキャッシュフローの減(328,535千円)があった一方で、設備貸与事業の拡大などに伴う財務活動によるキャッシュフローの増(555,076千円)があったことが主な要因である。
	短期借入金	462,479	1,562,416	1,753,579	191,163	(現金預金) 現金預金の増加については、割賦設備の増加などに伴う事業活動によるキャッシュフローの減(328,535千円)があった一方で、設備貸与事業の拡大などに伴う財務活動によるキャッシュフローの増(555,076千円)があったことが主な要因である。
	未払金	548,801	645,186	672,049	26,863	(現金預金) 現金預金の増加については、割賦設備の増加などに伴う事業活動によるキャッシュフローの減(328,535千円)があった一方で、設備貸与事業の拡大などに伴う財務活動によるキャッシュフローの増(555,076千円)があったことが主な要因である。
	その他流動負債	154,104	366,956	394,755	27,799	(現金預金) 現金預金の増加については、割賦設備の増加などに伴う事業活動によるキャッシュフローの減(328,535千円)があった一方で、設備貸与事業の拡大などに伴う財務活動によるキャッシュフローの増(555,076千円)があったことが主な要因である。
	固定負債	8,358,858	7,844,321	8,310,684	466,363	(現金預金) 現金預金の増加については、割賦設備の増加などに伴う事業活動によるキャッシュフローの減(328,535千円)があった一方で、設備貸与事業の拡大などに伴う財務活動によるキャッシュフローの増(555,076千円)があったことが主な要因である。
	長期借入金	7,208,609	6,591,945	6,956,593	364,648	(現金預金) 現金預金の増加については、割賦設備の増加などに伴う事業活動によるキャッシュフローの減(328,535千円)があった一方で、設備貸与事業の拡大などに伴う財務活動によるキャッシュフローの増(555,076千円)があったことが主な要因である。
	各種引当金	134,862	123,800	97,029	△ 26,771	(現金預金) 現金預金の増加については、割賦設備の増加などに伴う事業活動によるキャッシュフローの減(328,535千円)があった一方で、設備貸与事業の拡大などに伴う財務活動によるキャッシュフローの増(555,076千円)があったことが主な要因である。
	その他固定負債	1,015,387	1,128,576	1,257,063	128,487	(現金預金) 現金預金の増加については、割賦設備の増加などに伴う事業活動によるキャッシュフローの減(328,535千円)があった一方で、設備貸与事業の拡大などに伴う財務活動によるキャッシュフローの増(555,076千円)があったことが主な要因である。
	正味財産合計	8,112,744	7,914,908	7,638,441	△ 276,467	(現金預金) 現金預金の増加については、割賦設備の増加などに伴う事業活動によるキャッシュフローの減(328,535千円)があった一方で、設備貸与事業の拡大などに伴う財務活動によるキャッシュフローの増(555,076千円)があったことが主な要因である。
	指定正味財産	3,472,460	3,465,654	3,389,247	△ 76,407	(現金預金) 現金預金の増加については、割賦設備の増加などに伴う事業活動によるキャッシュフローの減(328,535千円)があった一方で、設備貸与事業の拡大などに伴う財務活動によるキャッシュフローの増(555,076千円)があったことが主な要因である。
	一般正味財産	4,640,284	4,449,254	4,249,194	△ 200,060	(現金預金) 現金預金の増加については、割賦設備の増加などに伴う事業活動によるキャッシュフローの減(328,535千円)があった一方で、設備貸与事業の拡大などに伴う財務活動によるキャッシュフローの増(555,076千円)があったことが主な要因である。

※単位未満は四捨五入を原則としたため、内訳の計と合計が一致しない場合がある。